



広島市立宇品小学校 平成24年11月号

学校だより No.7



広島市立宇品小学校 校長 前重幸美

宇品小学校 学校教育目標

心豊かにたくましく生きる力を育成する

よく考える子ども (知) やさしい子ども (徳) たくましい子ども (体)

<「よい授業」とは「子どもに力をつける授業」>

「学校だより 10月号(写真版)」でお知らせした、8月20日(月)・24日(金)の校内研究会に引き続き、教育委員会指導第一課の岡田由佳指導主事、安田女子大学の片上教授を、講師として招聘し、10月16日(火)に第1学年6組の国語科の授業研究を行いました。

学校における教育活動の中心は言うまでもなく「授業」です。質の高い授業を子ども達に提供するため、先月の「学校だより 10月号(写真版)」でもお伝えしたとおり、本校では互いの授業を観察しあい、切磋琢磨する中で質の高い授業を目指して研修に努めています。

授業計画を立てる時には、「児童につけたい力(ねらい)」を「具体的な子どもの姿」で表しています。また、「ねらい」に達成できないであろうと予想される児童への「手立て」をもって授業に臨むようにしています。

「ねらいを明確にする」ということは、学習場面での「具体的な児童の姿」を想定して授業計画を立てるということです。一人一人をきめ細やかに評価していくことは、その授業で「児童につけたい力(ねらい)」を全ての児童に達成させることにつながり、この積み重ねが、学習内容を深めるための「授業改善」になります。

その時間につけたい力を「評価規準」、どこまで達成したかを「判定基準」とし、授業に臨んでいます。また、「つけたい力」に到達しないであろうと予想される児童への「手立て」をどのようにするか考えています。

そのため、授業の中で子ども一人一人を見取ることを大切にしています。研究授業では、児童が「書く活動」や「話し合い」をしているとき、児童の机のそばにより、一人一人見取りをします。書いている内容を見取ったり、話し合いの内容を聞き取ったりしています。

授業後の協議会では、その授業を振り返りながら、一人一人の児童について見取ったことを話し合ったり、「手立て」が有効であったかどうかを検討したりして、次の授業に生かすよう努めています。



(研修部長 松田経子 第1学年6組担任 上田悠)

<学校図書館担当事務職員>

8月から岡本昭子学校図書館担当事務職員が配置されています。およそ2か月に1度の巡回で、第1回目は9月20日(木)、第2回目は10月23日(火)です。図書委員会担当(杉野智子教諭)、司書教諭(上田由美教諭)の図書館運営の補助、田村和子 図書館アシスタントへの指導・助言や司書業務(資料収集、分類配列、目録整備等)を行います。



巡回訪問の内容は、司書教諭、図書委員会担当との連携・協力、図書アシスタントへの支援、図書ボランティアへの指導・助言などです。指導・助言を受けながら、学校図書館を充実させ、児童の読書活動を進めていきたいと思ひます。
(司書教諭 上田由美)

<古典の日>

平成24年9月5日に「古典の日に関する法律」が施行され、11月1日が「古典の日」と定められました。本校では、11月1日(木)、「朝の読書」の時間に第5・6学年は古典文学の説明を担当から聞いたり、読み聞かせをしたりすることにより、古典文学に興味を持つ動機づけをします。また、教科書に掲載されている古典文学などを読みます。全学年には、「給食放送」にて、クラシック音楽に触れさせたいと思ひています。家庭でも「古典の日」を話題にしてみてください。

(教務主任 片岡美佐子)

<学校へ行こう週間>

10月1日付『学校へ行こう週間』について(ご案内)でもお知らせしているように、10月28日(日)~11月2日(金)を「学校へ行こう週間として」学校を公開しているところです。

10月28日(日)は、授業参観の後、PTA主催のPTA祭りがあり、地域の方をお招きし、共に楽しい一日を過ごすことができました。
(「学校へ行こう週間」担当 村上奈緒美)

<集団下校指導 >

11月20日(火)、児童が「子ども安全の日」について理解し、安全に留意して登下校ができるようにすることをねらい、下校指導を行います。

5校時終了後、運動場に集合し15:25から集会を行う予定です。その後コースごとに下校します。保護者の皆様、地域の皆様にも都合がつけば来校の上、児童の下校につきそってください。自宅の近くで児童を見守ってくださったりしてください。

15:25~15:30 集会(運動場)

※ 雨天時は各学年で下校コースごとに担当者の教室へ集合します。

15:30~ 下校開始

※ つきそっていただける場合は、運動場の国旗掲揚台の近くに直接お越しください。

※ 雨天時は運動場へ集合しませんので、自宅近くの場所で見守りをお願いします。

毎月22日「子ども安全の日」には、防犯ブザーの鳴動確認をお願いします。なお、外出時だけでな

く、登下校時にも防犯ブザー・ホイッスルを持たせてください。

「宇品安心ボランティア」の方を始め、地域の皆様が子どもたちの登下校を見守ってくださっています。子どもたちがお世話になっている皆様に元気なあいさつをするよう、学校でも指導しますので家庭でも指導してください。
(登下校担当 西村彩香)

<青色パトロールカー (青パト) の紹介>

「青パト」とはボーディーカラーを警察のパトカーと同様に白と黒に塗り分け、子どもたちの見守り活動を行う青色回転灯を装備した民間パトロールカーのことです。各区役所に1台ずつ配備し、児童の登下校時や夜間に南区内のパトロールを行うなど、地域全体で子どもを見守り、犯罪抑止に役立っています。



<こども見守りの車>

子どもたちの安全を守るため、公用車やタクシー、郵便局の配達車などに「みんなで守ろう 子どもの安全」「地域まるごと 子どもの見守り宣言！ 私たちも見守っています」などのステッカーをはって、地域ぐるみで子どもたちの安全を見守っています。



<通学路の安全>

正門の東側の御幸通りの交差点の横断歩道がうすくなっていました。10月に整備し、はっきりと分かりやすい横断歩道になりました。車の停止線も合わせてひきなおしてもらいました。



<秋の火災予防運動>

11月9日(金)～11月15日(木)までの7日間、全国一斉に「秋の火災予防運動」が行われます。この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防の意識を高め、火災の発生の防止などを目的として「秋の火災予防運動」が行われます。寒くなり始める時期です。家庭でも暖房機器などの使い方について、子どもさんと話し合ってください。

防火標語

「消すまでは 出ない行かない 離れない」(平成24年度全国統一防火標語)

「平和都市 みんなでつくる 防火の輪」(広島市防火標語)



11月9日から15日まで

秋の火災予防運動を実施します

南消防署水上出張所 Tel.255-6616